

※午前・午後とも同じ内容です
 持ち物 はさみ・筆記用
 ◆箱根の水を調べてみよう！
 ◆ペットボトルを使って、工
 作しよう！

◆箱根の森から「箱根の
 ペットボトル飲料で、販売本
 数1本につき1円を「箱根町
 シンボルマーク協力金」とし
 て寄付をいただいています。

日時 8月6日(木)
 ◆午前の部 9時～11時30分
 ◆午後の部 13時30分～16時
 場所 小田急箱根ハイランド
 ホテル

講師 箱根ジオパーク推進協
 議会 一寸木肇学術支援員
 対象 町在住の小学生各回15名
 ※応募者多数の場合は抽選

「箱根の森から」は小田急
 電鉄株式会社が販売している
 ペットボトル飲料で、販売本
 数1本につき1円を「箱根町
 シンボルマーク協力金」とし
 て寄付をいただいています。

「夏休み子どもジオ講座」参加者募集！



箱根の森から（緑茶・水）

箱根町シンボルマークを使用した製品
 は、箱根トラスト(箱根町資源保全
 基金)に積み立てられ、箱根の自然を
 守るために使用されているよ



箱根町シンボルマーク

具、空のペットボトル2本
 (500mlで同じ形)、マス
 ク、帽子、タオル、飲み物
 申込み 7月30日(必着)ま
 でに電話、メールにてお申
 し込みください。
 照会先 企画課(ジオパーク
 推進室) ☎85-9560
 MAIL hakojiro@town.hakone.
 kanagawajp

7月21日～27日は
 町立観光施設などの
 町民等無料観覧日です

7月21日から27日の間、町民の方
 (家屋敷をお持ちの方も含む)は、次
 の5施設を無料で観覧することができます。
 ぜひこの機会に各施設へお越し
 ください。

◎利用方法

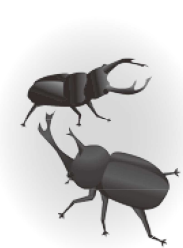
各施設の窓口で、名前と住所(家屋
 敷をお持ちの方は別荘などの所在地)
 を記入していただけます。

◎問い合わせ先

各施設に問い合わせください。
 森のふれあい館 ☎83-6006
 箱根湿生花園 ☎84-7293
 箱根ジオミュージアム ☎83-8140
 箱根関所 ☎83-6635
 郷土資料館 ☎85-7601

森のふれあい館
 夏の特別展
 「生きた昆虫展」
 国内外のカブトムシ・クワ
 ガタムシや箱根周辺に生息す
 る昆虫など約40種類の昆虫を
 飼育展示し、昆虫エピソード
 などを紹介します。また、新
 企画として「昆虫キーワード
 クイズ」がはじまるほか、日
 時限定でカブトムシ・クワガ
 タムシのプレゼント抽選くじ
 を行います！

期間 7月15日(水)～9月22
 日(火・祝)
 ★昆虫キーワードクイズ
 館内の展示を見ながら答え
 るクイズです。正解者には特製
 缶バッジをプレゼントします。
 開催期間は7月15日(水)～8月
 16日(日)。参加費は1回100円
 (別途入館料が必要)です。
 ★カブトムシ・クワガタプレゼン
 ト抽選くじ
 小学生以下の入館されたお
 子さんを対象に、国内産のカ
 ブトムシまたはクワガタムシ



が賞品の抽選くじを行います。
 開催日は7月24日(金・祝)、
 25日(土)、8月2日(日)、8日(土)、
 10日(月・祝)、12日(水)。受
 付は当館窓口で行います。
 照会先 森のふれあい館
 ☎8316006



日本各地のジオパークの
 すごいところを紹介しようよ！
 今回は姉妹都市の洞爺湖町がある
 洞爺湖有珠山ジオパークだよ！



洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパークのここがすごい！

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会 西 勇樹

洞爺湖有珠山ジオパークは北海道西南部の伊達市・豊浦町・牡警町・洞爺湖町の4つの市町全域から
 なります。当地域の「スゴイ」ポイントは大きく3つあります。1つ目は、火山活動によってできた雄
 大な景色です。2つ目は火山活動がもたらした豊かな海産物・農産物や癒しの温泉です。3つ目は次の
 噴火災害に備えた地域づくりです。

基本的な地形や自然環境は、今から約11万年前に発生した巨大噴火によってつくられました。噴火
 によって平坦で広大なくぼ地が形成されました。くぼ地に水が溜まり洞爺湖が誕生しました。約5万
 年前に洞爺湖の中心部で中島が誕生しました。そして、約2万年前に洞爺湖の南で有珠山が形成されました。
 有珠山は1663年以降、約20～50年おきに噴火を繰り返し、新たな景観を生み出し続けています。

当地域でとれる海産物や栽培されている農産物や温泉などの恵みは火山活動の恩恵を受けたものです。
 例えば、豊富な海産物が取れるのは、有珠山の一部がくずれることによって形成された岩礁のおかげです。多
 品種の農産物が栽培できるのは、噴火によってできた肥沃な土壌を利用しているためです。現在の洞爺
 湖温泉があるのは、1910年の有珠山噴火のおかげです。

当地域には、有珠山の噴火による人的被害を抑えた実績があります。地域住民が噴火の被害を抑えよ
 うとする考え方を「減災文化」と呼んでいます。減災文化によって2000年の有珠山噴火では、犠牲者
 ゼロを実現しました。2008年からは、次
 の有珠山噴火に備えた人づくりをめざして
 「洞爺湖有珠山マイスター」認定制度が
 始まりました。認定された火山マイスター
 は現在50名を超え、減災文化の推進役と
 して活動しています。

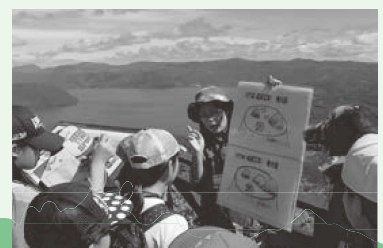
以上、火山活動でつくられた雄大な景色、
 火山活動がもたらした大地の恵み、次の噴
 火災害に備えた地域づくりがこのジオパー
 クの「スゴイ」ポイントです。旅行に行く
 ならぜひ、洞爺湖有珠山ジオパークにお越
 しください。皆様を心よりお待ちしております。



洞爺湖有珠山ジオパークの雄大な景色



当地域で採れるホタテ



火山マイスターによる減災教育